

令和6年度 こども家庭科学研究費補助金（一次公募）課題（案）一覧

研究事業名	研究課題名	求められる成果	課題ごとの予算額 (千円)	課題数	研究期間 (年)
成育疾患克服等 次世代育成基盤研究事業	社会状況等を踏まえた、適切な妊産婦健康診査の検討に資する研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 妊産婦健康診査に関する文献的検索・国内外のエビデンス(健診項目、実施時期、デジタルデバイス等を活用した実施方法等に関するものを含む)の収集。</li> <li>・ エビデンスに基づいた妊産婦健康診査の質の向上や効率の改善に資する提言。</li> <li>・ 提言に基づいた妊産婦健康診査の試行的な実装及びその実施状況の評価。</li> </ul>	10,000	1	3
	妊産婦へのメンタルヘルス支援の体制整備に向けた研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 妊娠期から産後にかけて実施されている妊産婦のメンタルヘルスの状況を把握する手法(EPDSなど)や効果的な介入時期等も含めた妊産婦へのメンタルヘルスの支援について、文献レビューや関係団体等が作成している既存のガイドライン等の収集を行い、主として自治体の職員向けの妊産婦のメンタルヘルス支援の手引きを作成すること。(妊娠中の保健指導において、産後のメンタルヘルスについて説明する際に活用できるリーフレット等も含む。)</li> <li>・ エビデンスや妊産婦のメンタルヘルス支援に係る地域のネットワークの好事例等を踏まえ、地域における妊産婦のメンタルヘルスの支援体制に関するネットワーク構築について、自治体や医療機関の参考となる手引きを作成すること。</li> <li>・ 手引き等のエビデンスレベルを示す資料(研究班が作成した原著論文、研究班で収集した論文集等)の作成。</li> </ul>	20,000	1	2
	こどもの健やかな成長・発達のためのバイオサイコソーシャルの観点(身体的・精神的・社会的な観点)からの切れ目のない支援の推進のための研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 母子保健のデジタル化、医療DXや最新のエビデンス等の進捗を踏まえた効果的な乳幼児健診の手法(受診勧奨、問診、診察、評価、保健指導等)についての提言及びそのために必要なエビデンスや情報等の収集・評価(提言にあたっては、現実的かつ横展開可能な手法を提案すること。また当面は紙の母子健康手帳等の紙媒体が併用される可能性があることを念頭に置くこと。)</li> <li>・ 医療DX等の進捗を踏まえた、効果的な学童思春期の健診の手法についての提言及びそのために必要なエビデンスや情報等の収集・評価</li> <li>・ 乳幼児健診を実施する医療従事者等に向けたマニュアルの作成又は見直し、及びそのために必要なエビデンスや情報等の収集・評価</li> <li>・ 乳幼児健診を実施する医療従事者等に向けた講習会のための研修資料の作成又は見直し、及び講習会を試行的に実施した上での試行結果を踏まえた研修資料の改良</li> <li>・ 乳幼児健診の内容や意義等を保護者に周知するための資料の作成</li> <li>・ こどもの睡眠の質に関するエビデンスの収集・評価、及びこども及び養育者の睡眠に関する保健指導のための資料の作成</li> </ul>	25,000	1	3

<p>知的障害・発達障害児とその家族のQOLを維持する支援体制整備に向けた研究</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知的障害・発達障害児の青年期以降のQOLを維持させる要因・低下させる要因を明らかにし、自治体の地域特性を踏まえた支援の適切なタイミングや内容を明らかにする。</li> <li>・ 市区町村が、知的障害・発達障害児とその家族に対する、ライフステージを通じた切れ目のない支援体制を構築するためのスタートアップマニュアル(ガイドライン)を作成する。</li> </ul>	<p>7,000～10,000</p>	<p>1</p>	<p>3</p>
<p>地方公共団体における子ども虐待事例の検証方法と効果的な活用のための研究</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方公共団体で活用できる子ども虐待事例の効率的かつ効果的な検証実施のための手法を明らかにする。</li> <li>・ 行政の関わりがない事例など、これまで検証の実施が困難であった事例に対して、福祉、保健、医療及び司法等の多角的な観点での検証手法を探索し、提示する。</li> <li>・ 検証結果をフィードバックする分野横断的な研修をモデル的に実施及び評価し、福祉、保健、医療等の多角的なポイントを含めた地方公共団体における研修プログラムの案を提示する。</li> </ul>	<p>10,000</p>	<p>1</p>	<p>3</p>